



令和7年8月22日
財務省 九州財務局

令和6年の災害復旧事業費の状況について

～ 九州財務局管内（南九州4県）の災害復旧事業費は
過去10年間でみると、4番目となる約677億円 ～

（九州財務局管内（熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県））

【お問合せ先】

財務省 九州財務局 理財部主計第一課
TEL 096-206-9705

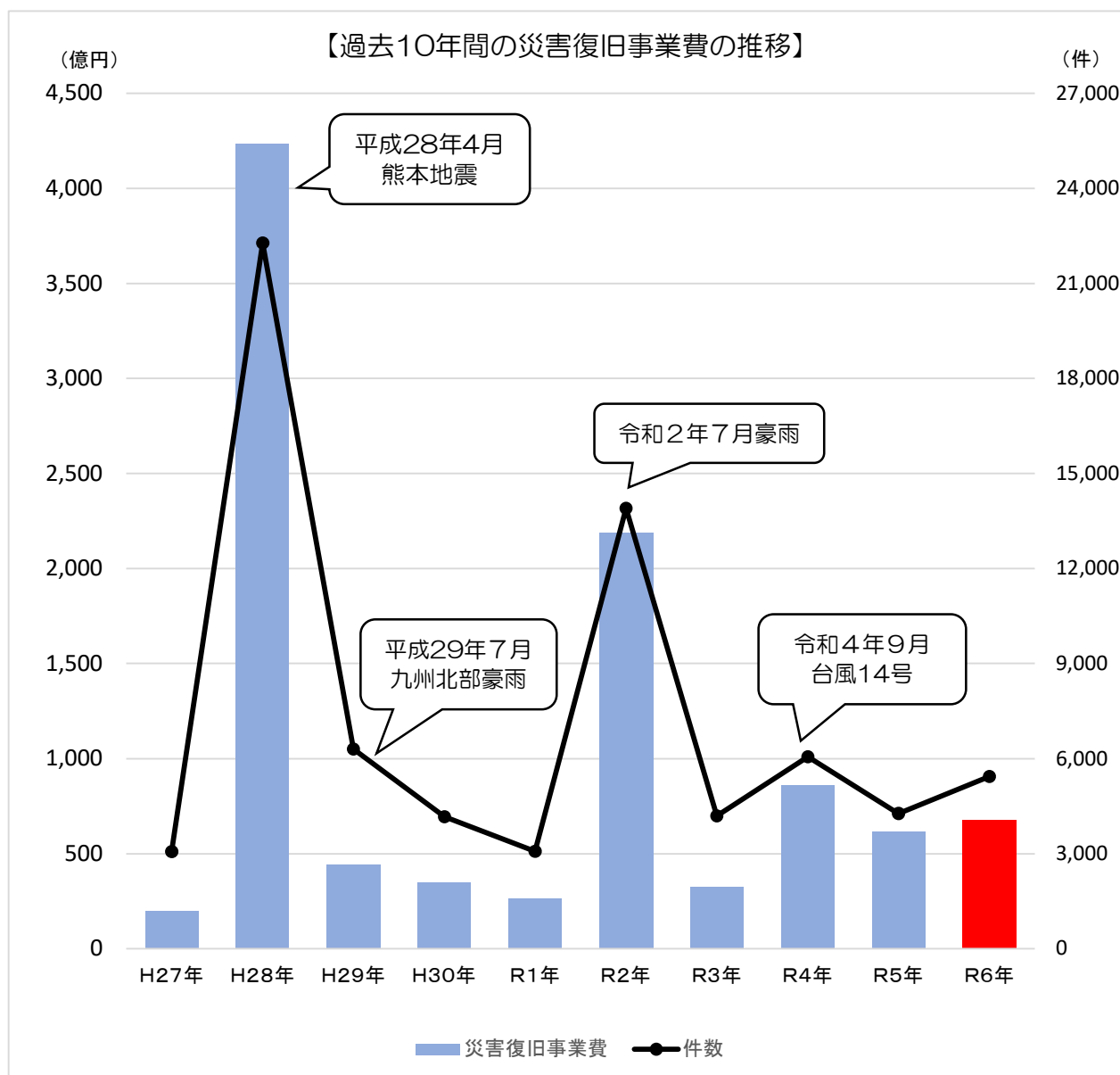
【①概要】

令和6年の災害復旧事業費は、前年比10%増の約677億円

九州財務局管内（南九州4県）で、令和6年に発生した豪雨、台風等の自然災害により被災した河川、道路、農地、農業用施設等に係る災害復旧事業費の査定立会結果は5,438件、約677億円となっている。

前年（令和5年：4,266件、約618億円）と比較すると、件数は27%増、金額は10%増となっている。

過去10年間でみると、件数で5番目、金額で4番目の規模となった。



(単位: 件、億円)

	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
件数	3,069	22,278	6,306	4,164	3,076	13,902	4,186	6,061	4,266	5,438
災害復旧事業費	200.40	4,233.47	444.42	347.37	263.48	2,186.89	323.99	861.07	618.12	677.29

※ 過年災（R5年以前の災害）についても、R6年度に査定を実施したため、前回公表時から数値が変動している箇所がある。

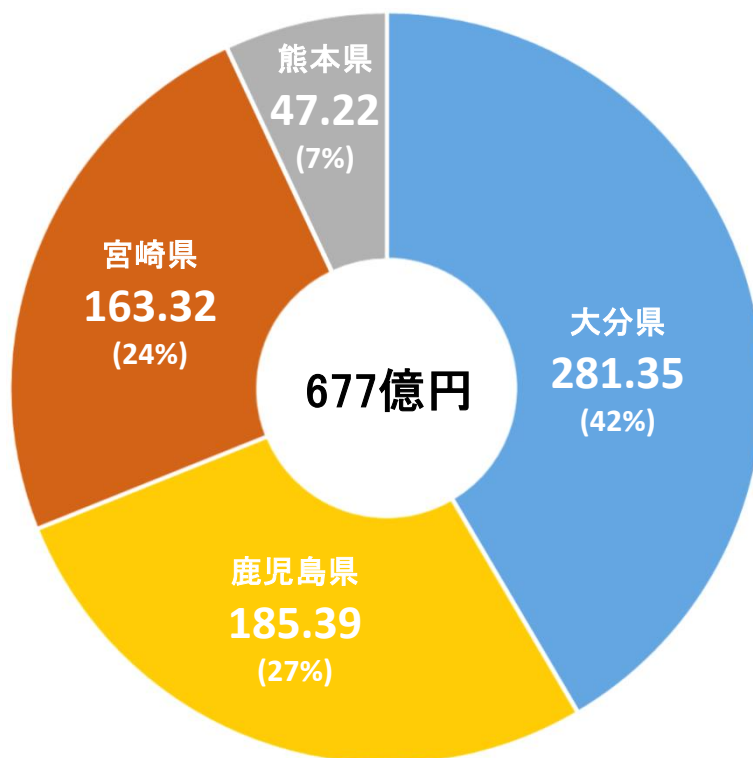
【②県別】

大分県が約281億円で、南九州4県全体の42%を占める

災害復旧事業費を県別でみると、

大分県が約281億円（南九州4県の42%）と最も多く、次いで、鹿児島県が約185億円（27%）、宮崎県が約163億円（24%）、熊本県が約47億円（7%）となっている。

【災害復旧事業費の県別構成】



過去5年間の災害復旧事業費

(単位: 件、億円)

	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
熊本県	(7,096) 1,439.57	(1,517) 110.91	(846) 196.13	(1,691) 247.49	(416) 47.22
大分県	(3,816) 389.60	(411) 33.83	(1,476) 123.16	(995) 167.60	(3,009) 281.35
宮崎県	(808) 94.13	(335) 41.94	(3,007) 460.82	(738) 81.24	(890) 163.32
鹿児島県	(2,182) 263.57	(1,923) 137.29	(732) 80.94	(842) 121.79	(1,123) 185.39
合計	(13,902) 2,186.89	(4,186) 323.99	(6,061) 861.07	(4,266) 618.12	(5,438) 677.29

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

【③施設別】

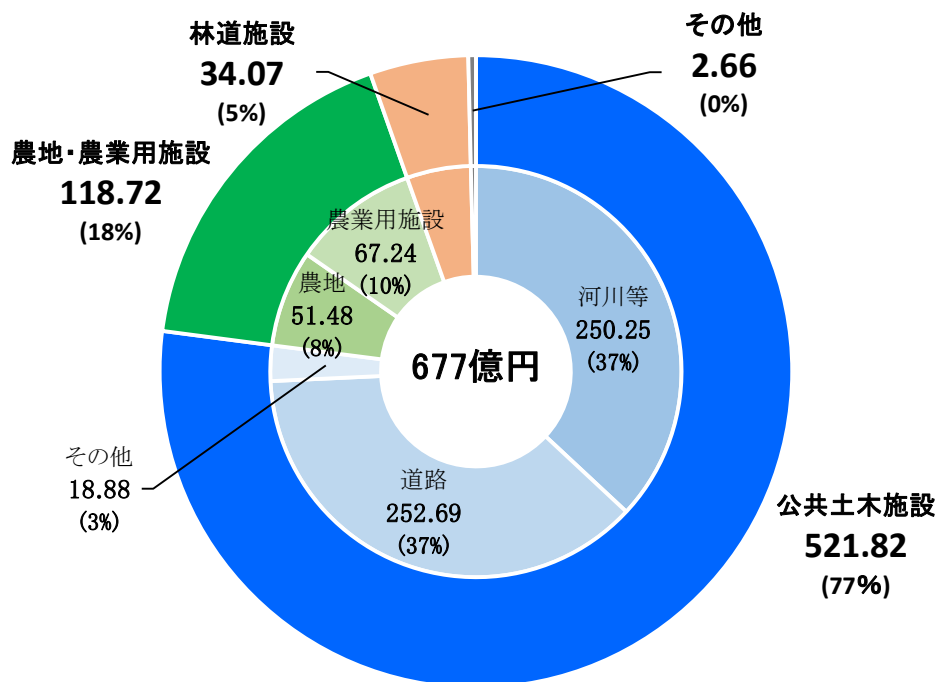
公共土木施設が約521億円で、全体の77%を占める

災害復旧事業費を施設別でみると、

公共土木施設が約521億円（77%）で、次いで農地・農業用施設が約118億円（18%）、林道施設が約34億円（5%）となっている。

公共土木施設では、河川等が約250億円（37%）、道路が約252億円（37%）となっており、農地・農業用施設では、農地が約51億円（8%）、農業用施設が約67億円（10%）となっている。

【災害復旧事業費の施設別構成】



(単位: 件、億円)

区 分	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
公共土木施設	(231) 36.96	(856) 198.36	(430) 128.48	(466) 158.01	(1,983) 521.82
河川等	(125) 15.51	(540) 140.05	(170) 43.73	(233) 50.94	(1,068) 250.25
道路	(103) 17.15	(307) 54.72	(238) 77.50	(220) 103.30	(868) 252.69
その他	(3) 4.28	(9) 3.59	(22) 7.24	(13) 3.76	(47) 18.88
農地・農業用施設	(147) 4.97	(2,111) 79.14	(326) 14.90	(594) 19.70	(3,178) 118.72
農地	(95) 2.21	(1,338) 35.21	(190) 5.42	(358) 8.63	(1,981) 51.48
農業用施設	(52) 2.75	(773) 43.93	(136) 9.48	(236) 11.07	(1,197) 67.24
林道施設	(37) 5.22	(35) 3.42	(115) 18.90	(38) 6.51	(225) 34.07
その他	(1) 0.05	(7) 0.41	(19) 1.02	(25) 1.16	(52) 2.66
合計	(416) 47.22	(3,009) 281.35	(890) 163.32	(1,123) 185.39	(5,438) 677.29

※ 「河川等」には、河川のほか、海岸、砂防設備を含む。

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

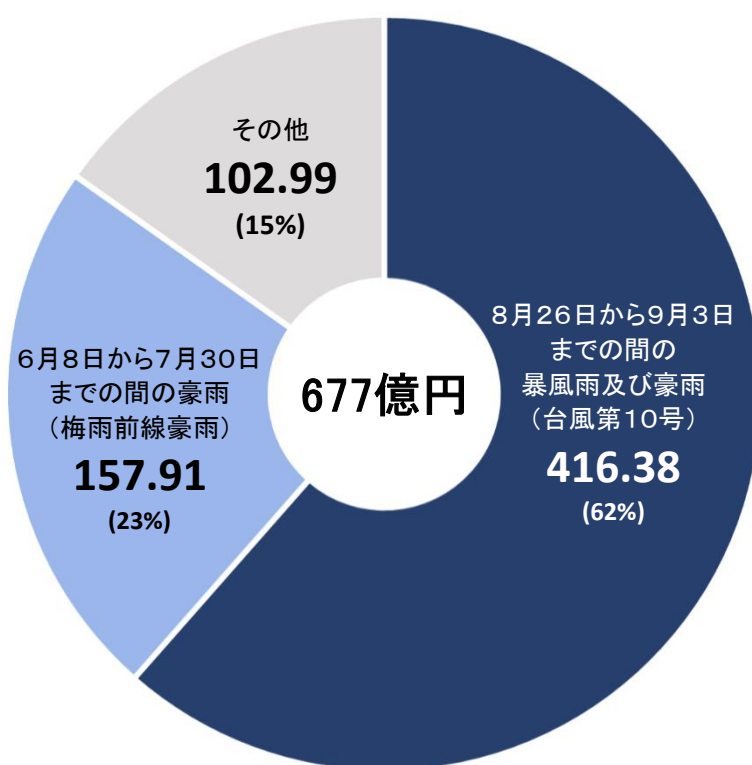
【④被災原因別】

8月26日から9月3日までの間の暴風雨及び豪雨による災害（台風第10号）によるものが、約416億円で全体の62%を占める

災害復旧事業費を被災原因別でみると、

8月26日から9月3日までの間の暴風雨及び豪雨による災害（台風第10号）によるものが約416億円（62%）、6月8日から7月30日までの間の豪雨（梅雨前線豪雨）によるものが約157億円（23%）となっている。

【災害復旧事業費の被災原因別構成】



（単位：件、億円）

区 分	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
8月26日から9月3日までの間の暴風雨及び豪雨（台風第10号）	(208) 24.20	(2,879) 250.11	(613) 95.20	(495) 46.86	(4,195) 416.38
6月8日から7月30日までの間の豪雨（梅雨前線豪雨）	(146) 10.10	(99) 28.32	(42) 7.25	(536) 112.22	(823) 157.91
その他	(62) 12.90	(31) 2.91	(235) 60.87	(92) 26.30	(420) 102.99
合計	(416) 47.22	(3,009) 281.35	(890) 163.32	(1,123) 185.39	(5,438) 677.29

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。